

石見オロチCOREハイスクール・ネットワーク構想 ~いろいろな教科をわかち合う環境からみんなで探究~

別添資料5

事業背景

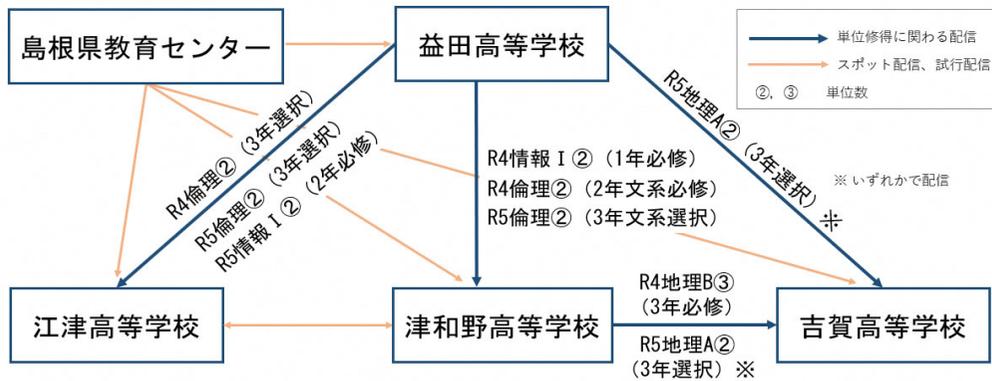
- ・人口が県東部に偏在し、西部（石見地区）は減少
- ・学校内資源の活用や視点の硬直化
- ・西部にある高校は全て中小規模校
- ・西部出身の教員が少なく、異動サイクルが早い
- ・高校魅力化コンソーシアム同士の連携



事業目的 ~夢と絆を育むふるさと創生人の育成~

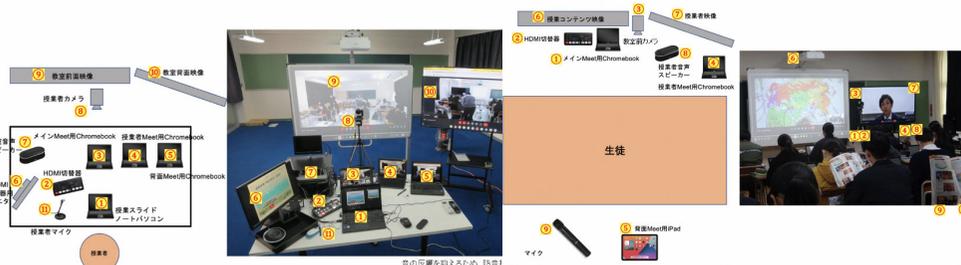
広い視野から自分の住んでいる地域を見つめ、ふるさに魅力を感じ、地域をよりよくしていこうとする生徒の育成を目指すとともに、自らの夢を再確認し挑戦していこうとする気持ち、オンラインによる4校間の交流や大学との連携、地域資源の最大活用を通して絆を再確認し深め広げていくことを目指す

遠隔授業配信

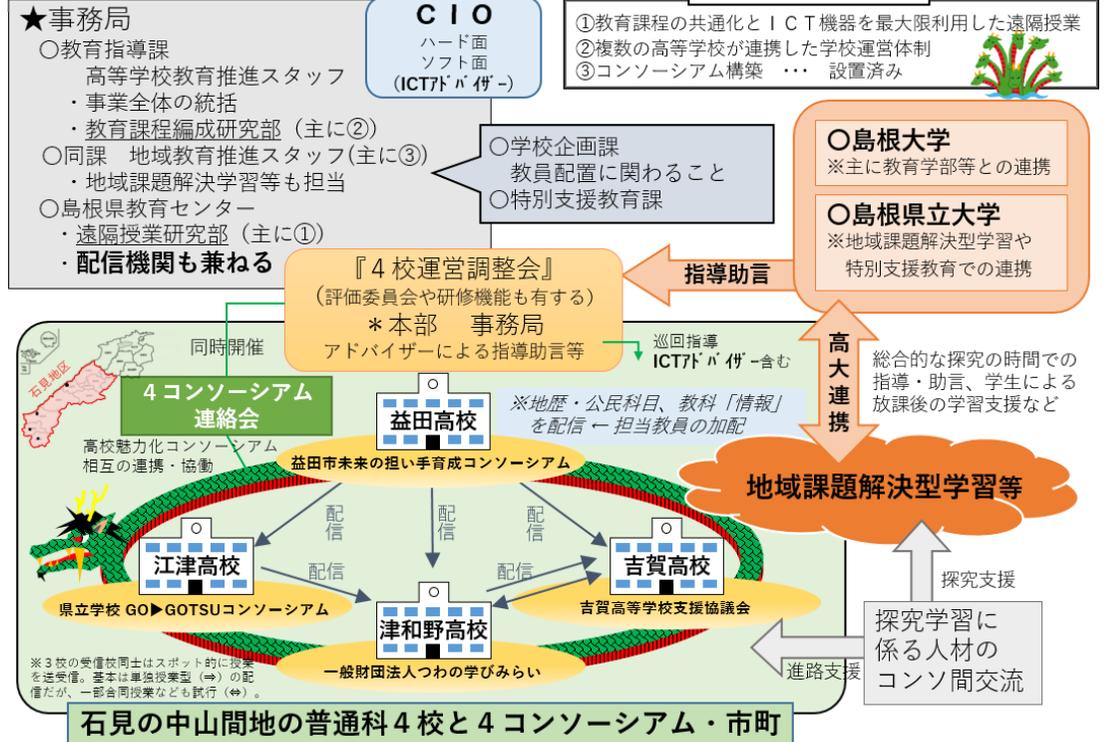


配信拠点

受信校



組織図およびコンソーシアム



成果ならびに課題

- △クラウド環境、民生用の製品を組み合わせた遠隔授業実施
- △遠隔授業での主体的・対話的で深い学びの実現と学習評価
- △グループでの対話、知識構成型ジグソー法を取り入れた遠隔授業
- △学校外の教育資源を活用した探究的な学びと発表の場づくり
- △研修実施等によるコンソーシアム体制の推進

- ▼学校を配信拠点とした場合の学校・教員の負担
- ▼専門性を持った外部人材の地域間格差の解消



「しまね教育魅力化ビジョン」~ ふるさと島根を学びの原点に 未来にはばたく心豊かな人づくり ~の具現化へ継続的な取組にするための授業配信センターの整備検討
高校と地域双方に価値を生み出す持続可能なコンソーシアムの推進